

京田辺市農業委員会の委員の推薦及び応募の状況

農業委員会等に関する法律（昭和２６年法律第８８号）第９条第２項の規定により推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

令和８年２月５日

【総括】

|    | 区分                     | 人数 | うち認定農業者等の人数 |
|----|------------------------|----|-------------|
| 1  | 推薦を受けた者（個人推薦又は法人・団体推薦） | 14 | 9           |
| 2  | 応募した者                  | 2  | 0           |
| 合計 |                        | 16 | 9           |

【推薦・応募の状況】

| 提出番号 | 推薦・応募の区分 | 推薦を受けた者又は応募した者 |    |    |     |  |         |         |         |           | 推薦した者  |               |    |    |     |                                       |  |  |   | 農地利用最適化推進委員への推薦・応募の有無 |
|------|----------|----------------|----|----|-----|--|---------|---------|---------|-----------|--|---------------|----|----|-----|---------------------------------------|--|--|---|-----------------------|
|      |          | 氏名             | 性別 | 年齢 | 職業等 | 経歴   | 農業経営の状況 |         |         | 認定農業者等の区分 | 抱負又は応募の理由  | 氏名又は名称        | 個人 |    |     | 法人・団体                                 |  |  | 推薦の理由   |                       |
|      |          |                |    |    |     |  | 営農類型    | 耕作面積(㎡) | 従事期間(年) |           |  |               | 性別 | 年齢 | 職業等 | 代表者又は管理人の氏名                           | 目的   | ①構成員の数<br>②構成員たる資格<br>③法人又は団体の性格を明らかにする事項                              |   |                       |
| 1    | 推薦       | 藤林 弘義          | 男  | 66 | 農業  | 水取農家組合長<br>(H22. 4. 1～H23. 3. 31)<br>農地利用最適化推進委員<br>(R5. 7. 20～現在)   | 水稲・露地野菜 | 14,651  | 30      | ①⑥        | 2期目になりますが水取区の１０年後の耕作地を維持するために障害となる問題点 ①獣害問題 ②耕作者の問題 ③耕作機械の問題を解消するために ①地域をあげての獣害対策 ②受け皿となる組織の法人化、経営 ③集落営農による 耕作機械の共同所有の実現を実施します。                                      | 水取区<br>水取農家組合 | —  | —  | —   | 水取区長<br>井上 喜孝<br><br>水取農家組合長<br>藤林 和也 | ・区民相互の連帯と親睦、伝統と誇り、区の健全な発展に寄与<br><br>・組合員相互の親睦と経済的地位の向上、農業生産力の増強                                  | ①289<br>②水取区民<br>③—<br><br>①50軒<br>②水取区内に居住する農家<br>③—                  | ・区役員の経験もあり地域の課題に精通され区民からの信頼も厚い人物です。また、農地利用最適化推進委員の実績も十分に評価できるものであり、推薦させていただきます。<br><br>・農家組合長の経験もあり、農家組合員からの深い信頼を得て、常にリーダーシップを発揮して組合員を引率して頂いております。豊富な農業経験を持ち、何事にも真摯に取り組んで、みんなの良き相談相手となって頂いております。農業委員会委員に適任の人物として、推薦させていただきます。 | 有                     |
| 2    | 推薦       | 中川 利一          | 男  | 76 | 農業  | 天王区 農家組合長<br>(H7. 4. 1～H8. 3. 31)<br>天王区 区長<br>(H10. 4. 1～H11. 3. 31)<br>天王区 評議委員<br>(H8. 4. 1～H23. 3. 31)<br>農業委員<br>(R2. 7. 20～現在) | 露地野菜・果樹 | 3,000   | 16      | —         | 中山間地の当区においては農業者の高齢化、担い手不足、猪による農地や道路・水路の被害により耕作地の荒廃が非常に進んでいる。このような厳しい状況下耕作放棄地の発生抑制に向けて地域の方々と協力しながら進めていきたいと思っています。   | 天王区           | —  | —  | —   | 天王区長<br>渡辺 良裕                         | 地域社会の健全な発展に資することを目的とする。  | ①220<br>②天王区に居住<br>③—  | 推薦する中川利一氏は、農家組合長、区長、区評議委員（15年）を歴任され、現在農業委員として地域が抱える諸問題に取り組まれています。又、農地の荒れ地化抑制にも積極的に取り組まれており、その経験を活かして頂けると思っています。更に同氏は地域の事情も熟知されており責任感が高く、人望が厚い人物であるため、農業委員に推薦致します。   | 無                     |
| 3    | 推薦       | 山下 明子          | 女  | 62 | 農業  | 京都府指導農業士<br>(H19. 1. 30～)<br>農業委員<br>(H23. 7～現在)   | 水稲      | 17,052  | 23      | ⑦         | 農業者以外をまき込んだ地域のための獣害対策、農作業補助、地域協力体制の構築を進める。   | 普賢寺区          | —  | —  | —   | 普賢寺区長<br>伊東 正博                        | 区民の相互の交流と親睦を図り、地域社会の発展に寄与することを目的とする。   | ①76<br>②普賢寺区に居住<br>③—  | 農業に関する識見を有し、地域農業に対して熱意があり、地域からの信頼を得ているため。   | 無                     |
| 4    | 推薦       | 香村 侃彦          | 男  | 82 | 農業  | 農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)   | 水稲      | 5,000   | 50      | ①         | 農業生産物の安価と担い手不足で生計の不安定から離農者が後を絶たないことで、大型農業者を確保し法人化へ移行することに急いでいる。農地の集約化や規模拡大も大切なことであるが農地を守り継承する人材の育成と共存することが最も重要なことと思う。問題もあるが地域に適合した身近なものから協力し合って地味であっても前向きに取り組む思いである。 | 田辺農家組合        | —  | —  | —   | 田辺農家組合長<br>西川 明裕                      | 田辺地域の農地、水利用及び営農調整と地区の担い手と承継者を育成するとともに、稲作転作作物等を含め、効率的かつ生産性の高い営農の確立と農用地の適切な保全管理を図り、もって地域農業の発展に資する。 | ①88<br>②田辺地区に居住し、農地を有し、又は耕作するものであって、第１条の規定に関する目的に賛同し、組合員会費を納入する者<br>③— | 香村侃彦氏は、行政職員として豊富な経験を持たれているほか、田辺地区の農業団体や自治会の役職経験者であり、地域を深く理解され地域住民からの信頼も厚い。現在も、これまでの経験を生かし、地域が抱える様々な課題に対して助言を行うなど、地域の発展に大きく貢献されている。特に、長年にわたり農業委員として地域農業の振興に向けて取り組まれていることから、引き続き農業委員として推薦します。                                   | 無                     |

|    |    |       |   |    |    |  |              |         |    |     |  |             |   |   |   |                  |  |  |   |   |
|----|----|-------|---|----|----|--|--------------|---------|----|-----|--|-------------|---|---|---|------------------|--|--|---|---|
| 5  | 推薦 | 下村 茂樹 | 男 | 72 | 農業 | 農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)   | 水稻           | 7, 000  | 16 | —   | 今年の7月で農業委員を2期6年努めたこととなります。この経験も活かして、地域農業者の意欲向上、活発な情報交流、そして困難ではありますが、遊休農地の拡大防止に励んでまいります。  | 田辺農家組合      | — | — | — | 田辺農家組合長<br>西川 明裕 | 田辺地域の農地、水利用及び営農調整と地区の担い手と承継者を育成するとともに、稲作転作作物等を含め、効率的かつ生産性の高い営農の確立と農用地の適切な安全管理を図り、もって地域農業の発展に資する。 | ①88<br>②田辺地区に居住し、農地を有し、又は耕作するものであって、第1条の規定に関する目的に賛同し、組合員会費を納入する者<br>③— | 下村茂樹氏は、田辺地区の農業団体や自治会の役職経験者であり、地域を深く理解されており地域住民からの信頼も厚い。農業に従事し、田辺地域の農業が抱える課題等も熟知されており、現在リーダー役となり、将来の田辺地域の農業について検討に取り組まれている。また、農業委員として経験も積まれていることから、引き続き農業委員として推薦します。   | 無 |
| 6  | 推薦 | 米田 五司 | 男 | 57 | 農業 | 京田辺のお茶を考える会<br>会長<br>飯岡玉露生産組合長<br>農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)   | 水稻・露地野菜・茶    | 50, 000 | 22 | ①⑥⑦ | 地域農業の発展に向けて務めます。   | 飯岡農家組合      | — | — | — | 飯岡農家組合長<br>上田 孝広 | 飯岡地区の農業振興と改善を図り、併せて組合員の農業経営の充実に寄与すること。   | ①67<br>②飯岡地区内に居住し、10a以上の農地を所有又は耕作する者で組合費を納入する者<br>③—                   | 農業、地域の状況に精通しており、地域の農業の発展に貢献して頂けると思われる。現農業委員でもあり、次期農業委員として適任と思われる。   | 無 |
| 7  | 推薦 | 石坂 清  | 男 | 71 | 農業 | 稲作を引き継ぐ<br>(H9)<br>東林区農家組合長<br>(H27. 4. 1～H28. 3. 31)<br>東林区区長<br>(H29. 4. 1～H30. 3. 31)<br>農地利用最適化推進委員<br>(R2. 7. 20～R5. 7. 19)<br>農業委員<br>(R5. 7. 20～現在) | 水稻           | 13, 558 | 29 | ①   | 農業を取り巻く問題として、農業者の高齢化と人口減少は大きな問題となっている。私の住む地域でも高齢で農業ができなくなり後継者もないので農業継続できず、新しい担い手を探されるケースが多々発生している。農業委員会の目指す農地の担い手への集積、耕作放棄地の発生防止、新規参入の促進などは、待った無しに推進せねばならない課題である。私は、委員を受けるに当たり、これらの問題解決に微力ながら貢献できるよう努めたいと考えている。又、その仕事を通じてより多くの農業関係者との関わりを深め地域農業の振興に貢献したいとも考えている。 | 東林区農家組合     | — | — | — | 東林区農家組合長<br>橋本幸夫 | 地域の農業振興を図る。  | ①42<br>②農業従事者<br>③—  | 東林区の農業従事者は高齢化が進んでいる上に後継者が少ないことから新たな担い手等の確保が喫緊の課題であります。石坂氏はこれらの対策として当区内の耕作放棄地や遊休農地の発生防止及び農地等の利用の最適化の推進にご尽力されています。また、当区ではほ場整備準備委員会を立ち上げ石坂氏も副会長として活動されています。このほ場整備についてはかなりハードルが高い上に課題も多く、当区内の田畑の状況等を熟知し農業委員としての専門的な知識を持ち合わせた石坂氏の意見や助言は必要不可欠なことなどから引き続き農業委員としてご尽力をお願いしたく推薦するものであります。 | 無 |
| 8  | 推薦 | 森 岳人  | 男 | 64 | 農業 | 江津農家組合長<br>(H27. 4～H28. 3)<br>農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)   | 水稻・施設野菜・露地野菜 | 25, 400 | 14 | ①   | 近隣の地域と同様に、私たちの江津・宮ノ口地域も農業者の高齢化や後継者不足の状況にあります。その中で農業経営環境は厳しく農業を続けるには困難を極めるのが現状です。地域の耕作放棄地防止等に、一人でも多くの農業従事者や、新規就農者等の発掘に努めたいと考えております。   | 江津区<br>宮ノ口区 | — | — | — | 江津区長<br>森 篤朗     | 地域住民が、相互に協力連携し、良好な地域社会の維持発展を目的とする。   | ①263<br>②江津区・宮ノ口区の区民<br>③—   | 森岳人氏は、自ら経営する圃場に於いて高い技術力で積極的な農業経営を行うとともに、法認定農業者の資格を有し、京田辺市認定農業者等協議会の地区担当委員として活躍され、地域農業のリーダー的役割を果たされています。また、地域農業事情にも精通されており、農業委員に相応しい方として、江津区、宮ノ口区の総意を持って農業委員に推薦いたします。  | 無 |
| 9  | 推薦 | 澤田 康夫 | 男 | 63 | 農業 | 農業委員<br>(H29. 7. 20～現在)  | 水稻・露地野菜      | 30, 019 | 16 | ①⑦  | 京田辺市の農業委員として遊休農地を作らず地域農業を守っていききたいと思います。また、農業部門だけではなく市民とも交流を深めていききたいと思います。  | 田辺農家組合      | — | — | — | 田辺農家組合長<br>西川 明裕 | 田辺地区の農地、水利用及び営農調整と地区の担い手と承継者を育成するとともに、稲作転作作物等を含め、効率的かつ生産性の高い営農の確立と農用地の適切な安全管理を図り、もって地域農業の発展に資する。 | ①88<br>②田辺地区に居住し、農地を有し、又は耕作するものであって、第1条の規定に関する目的に賛同し、組合員会費を納入する者<br>③— | 澤田康夫氏は、田辺地区の農業団体の役職のほか、ＪＡやましろの理事を務められており、地域農業を深く理解されており地元農家の信頼も厚い。現在、大規模な農業経営に取り組まれ、地元地域で中心的な農業者であり、田辺地域の農業が抱える課題等も熟知されている。また、農業委員として経験を積み、現在会長職にあることから、引き続き農業委員として推薦します。   | 無 |
| 10 | 推薦 | 谷村 雅昭 | 男 | 67 | 農業 | 草内区 区長<br>(R4年度)<br>草内農家組合 組合長<br>(R5年度)<br>農業委員<br>(R5. 7. 20～現在)   | 水稻・露地野菜      | 1, 300  | 20 | —   | 私は、父が生存中は農業に従事（手伝い）していましたが、現在は畑で家庭菜園程度を行っています。しかし、約20年間、草内区農家組合の役員として、地域の農業に関わって来ました。又現在農業委員として活動しています。今後も地域に貢献出来る様努力したいと思っています。   | 草内農家組合      | — | — | — | 草内農家組合長<br>出口 真義 | 地域の農業を円滑に行えるよう行動する。  | ①100<br>②草内区内での農業従事者<br>③—   | 本年度の農業委員であること。  | 無 |
| 11 | 推薦 | 前川 義一 | 男 | 74 | 農業 | 松井区農家組合長<br>(H28. 4. 1～H29. 3. 31)<br>松井区長<br>(H29. 4. 1～H31. 3. 31)<br>農業委員<br>(H29. 7. 20～現在)  | 花キ           | 12, 000 | 45 | ①   | 地域の農地・農業のありようを最適化していくこと。   | 松井区         | — | — | — | 松井区長<br>松井 雅彦    | 区民が明るく暮らし易い生活を創造すると共に農業の振興を図ること。   | ①190軒<br>②松井区に居住<br>③—   | 前川義一氏は当区でトップクラスの農地を保有し、長年に亘り組織的な花壇苗の生産、販売を行っている実績がある。加えて当区区長を2年務め現在は農業委員である。また、農業の近代化に関する識見を有し、農業等の利用の最適化を進める上で不可欠な人材を思料する。   | 無 |

|    |    |       |   |    |    |  |             |         |    |   |   |        |   |   |   |                  |                                       |  |  |   |
|----|----|-------|---|----|----|--|-------------|---------|----|---|---|--------|---|---|---|------------------|---------------------------------------|--|--|---|
| 12 | 推薦 | 水山 裕司 | 男 | 64 | 農業 | 農地利用最適化推進委員<br>(H29. 7. 20～R2. 7. 19)<br>農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)  | 水稻・露<br>地野菜 | 27, 655 | 42 | ① | 京田辺市の農業において喫緊の課題として農業人口の減少とそれに伴う耕作地の減少・山間部等における荒廃農地の拡大が問題とされている。地域計画では、10年後の農業の目標である農地の流動化、農業者の耕作面積の拡大・新規就農者が安心して農業に従事できる環境を目指し又、乱開発の為に農地が犠牲にならない様注意を要します。京田辺農業の発展の為微力ではありますが、その一助として活躍できればと思います。 | 南山西増産班 | — | — | — | 南山西増産班長<br>北村 秀人 | 地区内の農地環境を整え農家の生活向上を目指す。               | ①9<br>②農業従事者<br>③—                     | 地域農業の情報に詳しく、地元の農家から信頼が厚く日頃より農業の近代化効率化にも努力されている。このように地域農業の振興に必要な人物と認められるため。   | 無 |
| 13 | 応募 | 川端 美恵 | 女 | 65 | 僧侶 | 農業委員<br>(R2. 7. 20～現在)   | —           | —       | —  | — | ・生産者様の意見や苦勞などを聞き、消費者様に伝えたい。<br>・会議に（全国・近畿・京都・京田辺）に参加して取得したことを皆に伝えたい。<br>・委員としての経験と女性の視点を活かして農業の振興に努めたい。<br>・女性の委員を増やしたい。  | —      | — | — | — | —                | —                                     | —                                      | 無  |   |
| 14 | 推薦 | 山岡 善男 | 男 | 68 | 農業 | 農家組合長<br>(H26. 4. 1～H27. 3. 31)<br>綴喜西部土地改良区総代<br>(R2. 7. 1～現在)<br>東地区多面的協議会会長<br>(R7. 7. 26～現在)<br>やましる農協総代<br>(R7. 7. 27～現在) | 水稻          | 4, 717  | 20 | — | 当地区は 給排水の整った 良質の田畑が多数ありますが 他地区と同様に 高齢化担い手不足により 耕作放棄地が出やすい状況です。地区の農業組織での経験を活かし 若い力のある担い手に 農業を集約し 農家組合や地域の人々と共に 農地の環境を 維持、発展させたいと思います。  | 東実行組合  | — | — | — | 東実行組合長<br>古川 宏昭  | 東区の農業振興と組合員の農業経営の改善                   | ①70<br>②組合員<br>③—                      | 永年農業を営み、地元でも指導的立場の農家である。地域のことも熟知しており、今後、農業委員として地域をけん引していつてもらえるものと思います。   | 有 |
| 15 | 推薦 | 村山 久昭 | 男 | 73 | 農業 | 実家の農業に専念<br>(H22. 1～)<br>薪区長<br>(R5. 4. 1～R7. 3. 31)   | 水稻・露<br>地野菜 | 8, 347  | 30 | — | 最近の農業は農作業者の高齢化、後継者不足、労働に見合わない賃金等、先細りの産業となってきました。当地区もそれ以上に状況は悪くなりつつとなっております。それで耕作放棄地の減少や農地を守る行動をおこさないといけないと思います。これからの農業発展のため努力したいです。   | 薪農家組合  | — | — | — | 薪農家組合長<br>喜多 義治  | 薪地区農業の振興を図り、組合員の農業経営の充実に寄与することを目的とする。 | ①121<br>②薪地区に住所を有する農業者で組合費を納入する者<br>③— | ・現在農業に従事し、地域農業の実情に精通している。<br>・地元での人望も厚く、性格人柄も良く且つ行動力、実行力に優れている。<br>・薪農家組合副組合長を現職に区長経験、多面協議会・保存会等要職に携わっている。<br>・農業のかかえている諸問題に積極的に取り組み改善活動をしている。（色彩選別機の導入、出荷所の改装他）<br>・地元の次の世代への橋渡しの役割りを担っている。<br>・委員会活動を通じ、各地区委員と交流を深め、実情、良さを地元を持ち帰る。 | 無 |
| 16 | 応募 | 西川 基明 | 男 | 53 | 農業 | 田辺区役員<br>(2017. 4～現在)<br>田辺北土地区画整理組合監事<br>(2024. 2～現在)   | 水稻          | 3, 707  | 3  | — | 言わずもがな、近年の農地や農業者を取り巻く環境は困難を抱えています。その中でも、米価の大幅な変動や、抹茶の価格の高騰など、長らく固定化されていたものが動き出す潮流が見えていることも確かです。その時流に乗って、私自身も経験している新規就労者の困難の軽減や、地域社会の中で一定の役割を果たす農地の保全や継承に尽力する所存でございます。                             | —      | — | — | — | —                | —                                     | —                                      | 有  |   |